

泉区役所建替えに関する市民説明会 結果概要

1. 市民説明会の実施概要

	第1回	第2回
日時	令和2年1月24日(金) 午後6時～午後7時30分	令和2年1月25日(土) 午後2時～午後3時00分
参加者数	39人	27人
参加方法	申込不要, 先着順(定員: 各回100人)	
場所	仙台市泉区役所 東庁舎 5階 大会議室	
説明概要	① 建替えの検討状況: 「建替え」「民間活力導入」の選択に至る検討経緯 市民アンケートについて 事業者ヒアリングについて ② 整備手法等の想定案: 建替え事業の基本的な考え方(案) 施設配置(案), 施設計画(案) 事業手法の概要, 比較検討の観点(案) ③ 今後の予定について	

2. 市民説明会会場での主な意見・質問

(1) 新庁舎について

- 新しい庁舎は何階建てか。
- 車いす利用者等の目的地を, 1階を中心にまとめてほしい。
- 新庁舎はいつ供用開始であるか。
- 働き方改革や市民向けスペース確保の観点から, 延床面積の縮小は疑問。
- 民間施設との合築は, 災害対応時等にトラブルの原因となる恐れがある。
- 周辺の公共施設も含めた建替えを検討しているか。

(2) 余剰地について

- 泉中央の広場と連続性のある広場を設計してほしい。
- 土地の売却は望まない。(将来の転売に伴う望まない用途での活用等の理由)

(3) 本事業全体について

- 子育て家庭を呼び込む等の意向はあるか。
- 周辺開発の進展や渋滞を踏まえ, 本事業を進めるに当たり, 土地区画整理事業以来のまちづくりの考え方を見直す必要があるのではないか。
- 本事業に合わせて, 新しい公共交通機関の導入や関連施設等(バスプール, 駐車場増設等)の整備を検討しているか。
- 「建替え」と「改修」のシミュレーション算出金額はそれぞれの程度か。

3. アンケート票（説明会後回収）による主な意見・質問

（1）新庁舎について

- 泉区のシンボルとなるような、目の引く建物として建築し、長く使えるような施設の仕様とすることが良いのではないかと。
- 泉中央地区のまちづくりを考えていく中で、区役所の南側の商業エリア、西側のイズミティ及び公園も含めたエリアマネジメントを意識した区役所建て替えを検討してほしい。
- 区役所の中に、幼稚園・小学校・中学校・高校の各子ども用の部屋を設けてほしい。
- 高齢化が進む中、建築物に市民が使用できる小会議室等を設置できないか。
- 青葉区役所のような区役所が良い。
- 泉区役所の規模は現状維持くらいが適当なのではないか。

（2）余剰地について

- 余剰地は、交通結節点として、また、更なる賑わいを創出するため、近隣自治体や交通事業者への土地貸付や一部売却してはどうか。
- 泉中央駅のアクセス機能の確保につながることを意識した余剰地の活用策を検討してほしい。

（3）本事業全体について

1) 事業内容

- 泉中央にある図書館の周辺は夜は暗くなり、近寄りがたいため、本事業に合わせて明るいエリアに移動してほしい。
- 広域的な活用を期待したい。
- 周辺の公共施設（イズミティ 21、図書館等）も老朽化しているため、区役所と合築してはどうか。（各施設面積は縮小させる。）
- 図書館等が立地する場所への建替えもありうるのではないかと。
- 七北田公園との兼ね合いも検討してはどうか。
- 市民広場も作ってほしい。
- バリアフリー等福祉の観点に配慮した施設にしてほしい。
- 区の施設としてばかりではなく、将来に備え都市機能を考えた土地利用を考えることが必要ではないか。交通体系・交通混雑対策等について、重点課題等の整理を検討してほしい。
- 地域課題解決に資する対応として、視野を広げて考えて、都市計画専門の人々から意見を聴取してほしい。

2) 事業手法

- 従来手法を用いて整備することはありえない。
- 分策の場合、施設ごとに別な手法とすることも可能ではないか。

3) 事業期間

- 交通政策を踏まえると、2020年度内の公募は難しいのではないかと。

4) 事業費

- 廃止した公共施設・公有地は売却（貸付）して財源を確保した方がよい。

5) 施設配置

- 将来の建替えまで想定した手法・建物の配置が必要である。
- 本市民説明会資料中の施設配置（案）2-4の配置が好ましい。
- 行政施設と駐車場とは連携できる場所とすべきではないか（例えば行政施設の前面に駐車場を配置すれば、前面にゆとりも確保できる）。

6) 交通課題

- 現在の交通渋滞がいつまで続くのか見極めが必要である。人口減少やリモートワークの普及による自家用車による移動が減少する可能性もある。
- 余剰地の活用策として、高速バスのターミナル機能の確保も考えられる。
- バスプールを本施設と複合化することを検討すべきではないか。
- 民間施設が整備されることによって交通量が増え渋滞が悪化することを懸念する。
- 民間事業者から交通課題への対応については、何の方策も提案されてこない懸念がある。

4. 今後の方針

本市民説明会は、今後の事業推進に向け、建替えの経緯やこれまでの検討状況等を説明するとともに、新しい庁舎に望むこと等について意見をいただく機会として、開催しました。

いただきました意見・質問等を踏まえ、事業手法や要求水準等の精査を行い、公募の実施方針を取りまとめてまいります。

以上